



# 会報

## WEEKLY REPORT

2024-25 R.I.会長

ステファニー A. アーチック

第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ

会長/村上道隆

副会長/石割昭浩

幹事/中島慎也

[四つのテスト]1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

### 第3126回 例会報告

2024.7.19

●例会日/金曜日 (12:30~13:30)  
●例会場/ホテル日航ノースランド帯広  
●事務局/帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F  
TEL 0155-25-7347

- 点鐘 村上 道隆 会長
- 開会宣言 曾我 浩昌 SAA
- ロータリーソング (我等の生業)
- ゲスト紹介 村上 道隆 会長  
RI第2500地区第6分区  
ガバナー補佐 小田 衣代 様  
ガバナー補佐チーフセレクトアリー 花房 浩一 様
- ビジター紹介 石割 昭浩 副会長  
網走RC 本間 公三 様
- 会食
- 会長挨拶 村上 道隆 会長



皆さんこんにちは  
暑い日が続いていますが、皆さん熱中症には気を付けて下さい。明日のゴルフ同好会の例会に参加の方々は30度越えますので、皆さん無事にホールアウトして下さい。

本日は、RI第2500地区小田衣代ガバナー補佐の公式訪問です。今月は「母子の健康月間」です。第1回例会でもお話ししましたように、地区に「母子の健康増進委員会」が新設され、その初代委員長が小田ガバナー補佐です。帯広北クラブから一宮会員を委員として地区に推薦しています。本日はその委員会のことについても触れられた説明がいただけると思います。小田ガバナー補佐宜しくお祈りします。

昨夜2500地区VTチーム主催のRI第3450地区モンゴルから、今月10日から釧路・帯広に研修に来ていた方々の報告会と送別会がこのホテルで行われ、私と中島幹事が参加しました。他に北クラブからは、細川ストガバナーが来賓で、地区補助金チームリーダーの工藤会員がお手伝いで参加されていました。

私もロータリー歴が浅く、VTTのことはよくわからず参加しました。

VTチームとは、職業研修チームの略となります。専門職業人のグループが海外に赴き、また海外より引き、スキルや知識を学び、海外の専門職業人へスキルや知識を提供することを目的とした地区の「国際奉仕・ロータリー財団部門」のチームです。

今回はチームリーダーが帯広クラブの小沢昌博さまということもあり、釧路市内の教育機関と帯広市の幼稚園、佐藤三幹会員のひまわり幼稚園から畜産大学までの幅広い教育現場で研修を行った成果が報告されました。重点分野は「基本的教育と識字率の向上」でモンゴルの理科教育の質の向上のためモンゴルの小・中・高の理系の5名の先生方が、日本の教育現場で研

修するために、日本のこの2500地区の理科教育研修に  
来ました。

地区の偉い方々や言葉の通じないモンゴルの方々と  
どうやって交流を図るかとても心配でしたが、そんな  
心配をよそにととても有意義な時間を過ごさせて  
いただきました。

モンゴルには千回話を聞くより、一度よく見てきな  
さいという、日本でいう「百聞は一見に如かず」と同  
じ意味のことわざがあるようで、普段インターネット  
で日本の理科教育のことは検索していたが、実際に釧  
路・帯広に来て気づかされることばかりだったようで  
す。

今日この時間今頃は成田からモンゴル行の飛行機の中  
で、帰国後の実践に向けた教育プログラムの案を寝  
る間も惜しんでパソコン打ちしていることと思いま  
す。それくらい熱い思いが伝わった報告会でした。

このようにロータリー財団が果たしている役割が大  
きいと実感できる報告でした。

以上で会長挨拶とします。

#### ■会務報告 中島 慎也 幹事

皆さんこんにちは、会務報告をいたしま  
す。例会内容について皆さんにご案内する内  
容はないのですが、何点かご案内とご連絡が  
ございます。

まず一点、本日皆さまのレターボックスの中に前年  
度幹事南出さんから幹事実績報告と言うことで書類が  
入っていますので皆さん是非読んでいただくようお願い  
いたします。

二点目、大阪万博関連事業のご案内と言うことで  
2661地区より関西万博関連事業のご案内と言うことで  
色々書類が届いております。内容としては来年4月13  
日が万博開幕すると思うのですけれども、そのチケット  
手配等々請け負います、ということとその前日に万  
博開幕祭ということで広くロータリアン、ロータリー  
ファミリーの方の参加をいただいでちょっとイベント  
を行いたいと言うことで案内が来ています。団体でも  
個人でも参加可能と言うことで興味ある方がいらっし  
ゃったら私の方へ言って下さい。

三点目、昨年10月に久々に北見でセミナーが開催  
された報告のDVDが届いています。次回が来年の4  
月に中札内で開催されるということもありますので、  
もし、従業員の若い方とかお子さんとか利用を考えて  
いる方がいらっしゃったら是非参考になると思うので  
僕の方まで言って下さい。



そして最後に一点これはお願いなのですが、現在、出欠の確認についてLINEを中心に行っていますけれども中々期日まで返事をいただけないケースがままあります。こちら側としてもできるだけ期限内にご返答をしていただくと非常に助かるということと今年度は事務局の業務が非常に増大しております、可能な限り皆さんご協力いただくと我々事務局の方も大変助かりますのでご協力の方をよろしくお願いいたします。以上です。

■ニコニコボックスの発表 石割 昭浩 副会長

- ガバナー補佐 小田 絹代 さま
- 網走RC 本間 公三 さま
- 松本 健春 会員 石岡 幸雄 会員
- 松原 光一 会員

■プログラム

【 ガバナー補佐講話 】

RI第2500地区第6分区

ガバナー補佐 小田 衣代 さま

皆さんこんにちは、本年度2500地区第6分区のガバナー補佐を務めさせていただきます帯広南RCの小田絹代と申します。どうぞよろしくお願いいたします。今日は皆さまに暖かくお迎えいただきまして真にありがとうございます。歴史と伝統のあるクラブに対して私から助言やサポートが満足にできるのか甚だ心配でございますが、ガバナーの方針や活動計画を皆さまにお伝えしていくことがガバナー補佐の役割でございます。一年間2500地区と分区そして各クラブのパイプ役としてクラブをサポートさせていただきたいと思っております。RCの充実と発展をロータリー活動のお役に立てるように頑張る所存でございます。私にこのような自分を磨く機会を与えて下さいました北RCの皆さまに感謝を申し上げ簡単ではございますが6分区ガバナー補佐の就任の挨拶とさせていただきます。今日は2500地区に新しくできました委員会「母子と健康増進委員会」の委員長も兼務させていただくことになっておりますので、今日はどんな委員会なのかをお話しさせていただきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

それでは早速始めさせていただきます。母子の健康増進委員会の委員のご紹介をさせていただきます。各分区から1名ずつ市内5クラブから1名ずつで北RCからは一宮さまに会員になっていただいております。私を含めて12名、女子だけの委員会となります。これから活動をしていきますのでよろしくお願いいたします。

国際ロータリーは次の七つの重点分野に対して奉仕活動を取組んでいきます。まず「平和構築と紛争予防」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」「地域社会の経済発展」七つ目「環境」この内四つ目の「母子の健康」について今後取組んでいきたいと思っております。私たちは、この数年で新型コロナウイルスの感染拡大が女性の仕事や暮らしに大きな打撃を与えているという実態を知り、その中で生理用品の支援を必要としている人が増えているという声を聞き今年度RI第2500地区「母子の健康増進委員会」では持続可能な母子の健康への取組みとして生理の貧困の問題に取り組むことといたしました。

次に活動内容としましては、近年、性情報の氾濫な

ど児童生徒を取り巻く環境が大きく変化しており、児童生徒が性に関して適切に理解し、行動することができるよう活動して参ります。一つ目はガバナー公式訪問時、空き時間を利用し各分区の地元中学校にて「性感染症と避妊の大切さ」をテーマに講演会を開催します。二つ目は現在10から20歳代の女性の12から15%が貧困を理由に生理用品を購入することができない、いわゆる「ナプキン難民」が増加しております。地区全体で中学生、高校生に対しアンケート調査を行い生理用ナプキンの供給をしたいと思っております。

生理の貧困とはどんなことかと言いますと、生理のための衛生用品や教育、衛生施設、そして廃棄方法に対して十分にアクセスできない状態のことを言います。世界で5億人以上の女性が陥っているとされており

ます。生理の貧困が起こる原因と背景には次の三つがあります。まず一つ目には恥ずかしいものだと思っている、生理についての意識が恥ずかしい、隠すものと言う考えがあります。

さて、生理に関する知識は何処で得られるかという母親からが47.6%、学校の授業や課外活動から22.6%、インターネットで12.2%、女性の友達や同級生からは1.8%で非常に知る機会が少ないということでございます。

次に収入が少ない、経済的な理由で生理用品が購入できない。新型コロナウイルス感染拡大による収入格差の拡大の問題があるようでございます。1ヵ月あたりの生理にかかわる出費としまして2,500円以下が34.8%、2,501円から5,000円までが14.4%、全くわからないと言う方も38%おりまして、お金をかけられないというのが現実でございます。

続きまして相談しづらい、生理についての学びが少なく生理は隠すものという考えや何か困っていても我慢してしまう。生理について学ぶ機会はあるが、授業に対する満足度が低い傾向にあります。生理に関する授業の満足度といたしまして男性は24%、女性は34%と知る機会が非常に少ないということでございます。男性にも生理に関する知識を知ることがもっと必要かと思えます。

続きまして生理の貧困が招く問題としまして具体例として次のことが挙げられます。まず生理用品を交換する頻度や回数を減らす、トイレットペーパーやティッシュペーパー等で代用している、家族や同居者に生理用品を譲ってもらう、友達に生理用品を譲ってもらう、職場の同僚や知人に生理用品を譲ってもらう、民間団体や行政、学校等で無料配布されている生理用品を使用する、タオルやガーゼ等の布で代用する、こういったことがあります。

続きまして生理の貧困が招く問題といたしまして不適切な対処による具体的な症状をお知らせいたします。具体的な症状といたしましてはかぶれたり、かゆみがあったり、外陰部のかゆみなどの症状がでたり、おりものの量や色の異常があったり、外陰部などの発赤、悪臭が出たり、膣内に入れたものがとれないと言ったことが起きているようです。

続きまして二つ目の女性機会損失と言いまして生理用品が思うように手に入らない事によって何が起こるかと言いますとプライベートのイベントや遊びの予定



をあきらめる、家事や育児、介護が手に着かない、学業や仕事に集中できない、学業・仕事上の休憩の頻度を増やす、学校や職場を遅刻、早退、欠席する、勤務日数を減らす、勤務時間を減らす。37:55 今先ほど話しました女性の機会損失に起こりうる事が、社会全体経済活動を含めて日本で年間6,828億円もの社会の損失があると言うことでございます。

続きまして生理の貧困に対する各自治体の取組みをお話しします。全国のナプキン設置に対する取組みとしましては、グラフの通りでございますが、北海道は非常に低くて実施率は22%と言うことでございます。全国と比較しても非常に低く福島県が98%、東京都が67%、沖縄県が55%ということで2500地区内ではさらに少ないと言うことでございます。次に十勝管内の市町村のナプキン設置の状況でございます。北海道ですが道立学校の女子トイレには全学校置いております。帯広市では市内小学校、中学校、義務教育学校、高等学校のトイレにそれぞれ設置してあります。音更町は町内小中学校の保健室において養護教諭がその都度手渡ししているようです。上士幌町は生涯学習センターわかかのトイレ、図書館のトイレにそれぞれナプキンを設置しています、鹿追町は町内小中高校にそれぞれ女子トイレに置いてあります、次に清水町は町内小中学校4校のトイレにそれぞれ置いてあります、芽室町の町内小中学校7校にも女子トイレに置いてあります、更別村は、更別小学校のトイレ、更別中央中学校の保健室、上更別小学校の保健室に置いてあります。豊頃町は豊頃町役場庁舎内のトイレ、豊頃町える夢館内のトイレにそれぞれ設置してあります。

次に昨年度2500地区6分区の取組みをお話しさせていただきます。帯広ローターアクトクラブと帯広西RCは合同でロータリー財団地区補助金を使用して「生理の貧困」問題に取り組まれました。帯広大谷高校にて帯広泌尿器科院長小谷典之先生（2500地区ガバナー）による講演を行いました。帯広大谷高校に生理用ナプキン4200個を配布させていただきました。全校生徒800名の前で講演を行いました。

続きまして2500地区の母子の健康増進委員会の活動といたしまして、一つ目は各地区において中学校、高等学校に対してアンケート調査を行います。二つ目は各学校に生理用ナプキンを配布いたします。三つ目、中学生、高校生を対象に「性感染症と避妊の大切さ」をテーマに講演を行います。今年度6分区は9月18日、音更中学校にて講演を行いますので時間のある方は是非聞きに行ってくださいと思います。

母子の健康増進委員会は3年継続いたします。まず1年目はアンケート調査をし、メンバーの意識向上の

ための勉強会をさせていただきます。2年目は各区内にて講演や生理用ナプキンを配布いたします。3年目は分区内各クラブまで波及させ2500地区全体にこの活動を広めていきたいと考えておりますので皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

ロータリーは地区社会が自力で母子の健康を守れるような仕組みづくりを推進しています。予防可能な原因で母と子どもが命を落とすことが無いように、女性と子どもに健康をもたらす活動をしていきたいと思っております。私からは以上でございます。ご清聴ありがとうございました。

【 I FMR活動報告 】

一宮 綾子 プログラム委員長  
工藤 一則 会員

皆さんこんにちは、ロータリーには親睦活動グループとしてIFMRというグループがありますということ報告していきたいと思っております。IFMRは全国、全世界にあります。Iについてはインターナショナルです。Fについてはフェロシップ、親睦ですね、Mについてはモーターサイクル、Rについてはロータリアン、世界で親睦を深めながらモーターサイクルということで親睦活動グループを形成しております。

実質4年前に富良野の松田パストと一緒にですけれど10名足らずでIMFRを設立しました。実質今年3年目になりますが3年目にして今会員数が全国で450名を超えている状態です。10名足らずが3年目にして450名規模になっていますと言う状況です。北海道はもちろん2510地区隣の地区も一杯居ます。さらに東京、青森からずっと熊本、鹿児島までメンバーとなっています。

それで来週全国大会を始めることになりました。その案内を含めてなんですけれども来週の土曜日に旭川で実施することにしました。冒頭の挨拶は小谷ガバナーに頼んでおります。そして締めについては九州の方のガバナーにもお願いしている状態です。27日来週土曜日ですが親睦会がありまして、28日全国みんな集まって留萌までかな、小平までツーリングを行うことで計画をしております。初の全国大会と言うことも含めましてPRも含めました。ちなみに北RCは私しか居ませんが十勝支部では25名位いますのでこれを機に十勝支部はもっともっと拡大していけるのではないかなと思っております。昨年帯広で開催したビデオがあります。それを視聴してもらって終了します。

来週全国大会があります。また機会があればビデオを流させていただきます。ご視聴ありがとうございました。

■次週のプログラム予定

「ゲスト卓話又は会員卓話」

- 閉会宣言 曾我 浩昌 SAA
- 点鐘 村上 道隆 会長

例会案内

- 〈月曜日〉 広尾RC:日高信金広尾支店 〈水曜日〉 帯広RC:ホテル日航ノースランド 〈木曜日〉 足寄RC:足寄銀河ホール21
- 帯広南RC:北海道ホテル 上士幌RC:川村福祉会館 清水RC:清水町中央公民館
- 〈火曜日〉 芽室RC:めむるーどセミナー 音更RC:ハビオ木野 帯広西RC:北海道ホテル
- 帯広東RC:ホテル日航ノースランド

■出席報告/伊藤 隆志 出席委員長

会員数	計算に用いる 会員数	ホームクラブ 出席数	メイクアップ	欠席	出席率
					66.7%